

授業科目(ナンバリング)	精神保健福祉制度論 B (DA222)			担当教員	金澤 由佳		
展開方法	講義	単位数	2 単位	開講年次・時期	2 年・後期	必修・選択	選択
授業のねらい							アクティブ・ ラーニング の 類 型
精神保健福祉に関する制度、法律について歴史と現状を理解することを目的とする。具体的には、制度、法律それぞれの成立経緯、特徴（成立・改正のポイント）を理解する。精神保健福祉制度論 A で学んだ制度、法律の知識を用いて『人間尊重』を基本理念に専門職としてどのように支援に関わっていくか考えられるようにする。							①④⑤⑨⑩
ホスピタリティ を構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法	評価比率	
専門力	ノーマライゼーションの理念実現にかかる価値意識に基づいた態度と意欲で、授業に参加できる。				定期試験	65%	
情報収集、 分析力	国民のメンタルヘルスにかかわる課題に答えなければならない時代になったと考えることができる。				授業態度 課題レポート	5% 5%	
コミュニケーション力	精神科専門知識を使用できる。法律や制度を説明することができる。				議論、発表	5%	
協働・課題解決力	障害者総合支援法や医療観察法、及び自殺対策基本法の施行など、精神保健医療福祉を取り巻く環境が大きく変化したことを理解できる。				授業態度 課題レポート	5% 5%	
多様性理解力	地域での居住から労働の場までを得て、地域生活を可能にする地域生活支援システムの構築法を理解できる。 精神保健福祉士国家試験に対応できる力をつける。				小テスト	10%	
出 席					受験要件		
合 計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
定期試験（教科書等持ち込み不可）（65%）、小テスト（精神保健福祉士国家試験過去問を授業中に配布）（10%）、課題レポート（詳細は授業中に指示するが、必要とされる基礎的知識や概念が理解できたかを確認）（20%）、そして、授業への取り組み（5%）によって評価する。授業終了時にリアクションペーパーを配布し意見を書いてもらい（出欠確認に使うこともある）、次回授業の冒頭に口頭によってフィードバックを行う。							
授 業 の 概 要							
<ul style="list-style-type: none"> ・精神障害者の相談援助活動と精神保健福祉に関する制度とサービスについて理解する。 ・精神保健福祉法の概要、ならびに成立までの経緯と今日までの変遷について理解する。 ・精神障害者等の福祉制度の概要と福祉サービス（社会保障などを含む）について理解する。 ・更生保護制度および医療観察法の概要と精神保健福祉との関係について理解する。 ・社会資源の調整・開発に係わる社会調査の方法について理解する。 この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分とする。							
教 科 書 ・ 参 考 書							
教科書：日本精神保健福祉士養成校協会編「新・精神保健福祉士養成講座 6 精神保健福祉に関する制度とサービス〈第6版〉」中央法規、2018年 参考書：精神保健福祉研究会監修「四訂 精神保健福祉法詳解」中央法規、2016年 指定図書：日本精神保健福祉士養成校協会編「新・精神保健福祉士養成講座 6 精神保健福祉に関する制度とサービス〈第6版〉」中央法規、2018年							
授業外における学修及び学生に期待すること							
精神保健福祉分野の援助者を目指す上で、本科目は、その態度や価値観のベースになるものであることを自覚して、予習・復習を心がけ学修に取り組んでほしい。覚えることが多いので予習・復習は必要不可欠である。							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	オリエンテーション	授業の進め方について説明をする 前期（精神保健福祉制度論A）の復習をする	予習：前期の復習 復習：配布資料を読む
2	更生保護制度の概要と精神保健福祉との関係①	刑事司法と更生保護、保護観察所と更生保護の担い手について学ぶ	予習：pp.272-297 復習：pp.272-297
3	更生保護制度の概要と精神保健福祉との関係②	司法・医療・福祉の連携の必要性と実際について学ぶ	予習：pp.298-307 復習：pp.298-307
4	更生保護制度の概要と精神保健福祉との関係③	更生保護制度に関する支援課題について学ぶ	予習：pp.308-313 復習：pp.308-313
5	更生保護制度に関するテーマについて話し合う	更生保護に関するテーマについてディスカッション及び発表する	予習：テーマについて考える 復習：自分の考えをまとめる
6	医療観察法の概要と実際①	医療観察法の意義と内容、医療観察法の審判と精神保健参与員の役割を学ぶ	予習：pp.316-327 復習：pp.316-327
7	医療観察法の概要と実際②	医療観察法における入院医療、通院医療について学ぶ	予習：pp.328-339 復習：pp.328-339
8	医療観察法の概要と実際③	社会復帰調整官の役割と実際について学ぶ	予習：pp.340-347 復習：pp.340-347
9	医療観察法の概要と実際④	医療観察法施行後の現状と課題	予習：pp.348-351 復習：pp.348-351
10	医療観察法に関するテーマについて話し合う	医療観察後法の課題についてディスカッション及び発表する 課題レポートを出題	予習：テーマについて考える 復習：自分の考えをまとめる
11	社会資源の調整・開発にかかわる社会調査①	社会調査の意義と目的、社会調査の対象について学ぶ	予習：pp.354-362 復習：pp.354-362
12	社会資源の調整・開発にかかわる社会調査②	社会調査における倫理について学ぶ	予習：pp.363-367 復習：pp.363-367
13	社会資源の調整・開発にかかわる社会調査③	量的調査法と質的調査法の違いと活用における留意点、情報通信技術（ICT）の活用方法について学ぶ	予習：pp.368-389 復習：pp.368-389
14	社会資源の調整・開発にかかわる社会調査④ 事例検討	社会調査をもとに社会資源の調整・開発に結び付けた事例について学ぶ	予習：pp.390-403 復習：pp.390-403
15	まとめ	小テスト これまでの授業のまとめをする	定期試験の準備
16	定期試験	教科書、配布資料の中から出題する	